

江戸時代の農村…上津屋村の人々の暮らし 2 回目。上津屋村庄屋 4 人で村を取りまとめていた。出口修さんの「年中休日定」のお話、農作業を休む日が農閑期以外に村で決められていたんですね。また、伊勢神宮への「おかげ参り」のお話もあり、興味が湧きました。当時は今と違って娯楽などの楽しみがなく(相撲、芝居等決められた範囲のものしか許されなかった)、人々にはとても開放的だったようです。おかげ参りからおかげ踊りに、1830年代に流行。しかも子どもから大人へ。「歌い踊り伊勢へ伊勢へと何かに憑かれたように」とある本には書かれています。上津屋村の若者もきっとそうだったんでしょう。抑圧に抗して。された民衆のエネルギーの解放かな。

- ① 日時 2023年10月19日(木)13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円



『伊勢参宮 宮川の渡し』歌川広重 (ネットより)

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 07
5-983-3664
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。